

會報

つながり

第41号 (令和6年度)



「黎明・息吹」 早朝の伊吹山を望む

レイカディア大学同窓会

目 次

➤ 同窓会会長、レイカディア大学学長、滋賀県知事のお言葉	1
➤ 令和6年同窓会定期総会	4
➤ 令和6年度 同窓会組織図・役員一覧	6
➤ 令和6年長寿慶祝者の皆様	7
➤ びわ湖マラソン2024ボランティア、国スポ・障スポ2025	8
➤ 親善グラウンド・ゴルフ大会	9
➤ わが支部の取り組み	10
➤ レイカディア同窓会の日	12
➤ 地域活動事例発表会	14
➤ ホームページ管理班より	17
➤ 各支部「この一年」	18
➤ 同窓会新入会員の紹介	27
➤ 新入会員より一言	28

滋賀県レイカディア大学同窓会の主な歩み

- 1978年 9月29日 滋賀県老人大学校開校 1年制80名でスタートする
- 1980年 9月22日 同窓会設立 「會報」創刊号発行される
- 1981年 近江八幡から大津厚生会館へ校舎移転
- 1982年 同窓会憲章制定
- 1988年 10月13日 「米原校」開設
- 1990年 3月26日 レイカディア大学振興財団設立
- 1993年 7月30日 大津校舎から長寿社会福祉センターへ(新設)
- 1993年 10月1日「滋賀県レイカディア大学」に改称 校歌・校章制定
- 2003年 4月1日 レイカディア振興財団→滋賀県社会福祉協議会に統合
- 2009年 10月26日 県が休校宣言→知事と面談、休校撤回交渉続く
- 2010年 5月13日 休校撤回され継続決定→サポート隊創設、
運営経費節減、協働運営
- 2020年 1月1日 同窓会ホームページのトップの全面改修
- 2021年 12月17日 同窓会設立40周年記念式典開催

同窓会の集う目的の動機付けを高めよう！

滋賀県レイカディア大学
同窓会会長 藤田順一

會報『つながり』41号発行に伴いご挨拶を致します。

5月13日の定期総会にて堀江前会長から第10代の会長に就任致しました。微力ながら伝統ある同窓会の運営に努力してまいります。

1978年7月14日に滋賀県老人大学校として開設し、同窓会は1980年9月22日の第1期卒業式の日創立をしております。以後、1993年10月1日に滋賀県レイカディア大学に改称され今に至ります。

この後は3年後に開校50周年、5年後に「同窓会創立50周年」を迎えることになります。開校50周年には大学として記念事業が開催される見込であるのと、同窓会は「同窓会創立50周年」の記念事業に向けて、40周年以降に「創立50周年記念事業積立金」を継続しております。



同窓会からの情報発信は、會報「つながり」と、方針と活動の審議資料である定期総会議案書です。會報「つながり」は、会員に強い印象を与えることを目指し、日常の活動を視覚に訴える写真を多く掲載し編集しているのと、定期総会議案書は活動実績をデータで纏めて解り易くしている。同窓会は創立当時から集う目的に、「会員の相互の親睦交流活動」と「地域社会活動、ボランティア活動」、「母校の発展に寄与する活動」を3本柱として歩んで来ました。同窓会の旗の下で活動してこそ集う目的に繋がります。

組織の活性化には、会員数を増やして行くことが大切です。昨年10月の44期生の新卒者は185人の中で同窓会入会者は128人でした。最近の入会者は7割程度の入会率に留まっており、コロナ禍の影響を受けたころから入会率は向上しておりません。現在44期生を含めて同窓会員は1370名程度になっているが、コロナ禍前には1500名台であったことから早期に1500名台に回復したいのと、50周年を迎える迄には1800名台に戻したいところです。

既存の会員と新しく迎えた44期生ともに長く会員として活動を続けられる様に、本部と支部の連携をとりながら退会者を少なくする工夫を必要としています。

退会者を少なくする工夫には、同窓会の集う目的の3本柱に同窓会の旗の下で気持ちに余裕を持って楽しく活動することが大切であるのと、日常の活動で会員の出会いの機会を増やせる新たなクラブ・サークルの組織化も大切であり、同窓会員としてのステータスを感じられる企画と活動を期待しています。

元気シニア世代には、研修と自己研鑽の取組みと参加は大切であり、各支部共に研修活動を活性化させているのと、作品展示会の取組みが定着している事は大変喜ばしいことです。

又、健康スポーツの企画と参加者も増えており、グラウンドゴルフ大会による他支部との交流も定着してきました。

8月20日（火）に県庁を訪問して岸本織江新副知事に面会し、令和6年度の議案書活動方針を説明する機会を得ました。従来からの地域貢献活動と、県文化スポーツ部主催の『第79回国スポ・第24回障スポ大会』の運営ボランティアに団体参加の取組みや、3年目になる『びわ湖マラソン2025』のボランティア参加に向けた取組み等も説明出来ました。

『會報つながり41号』に掲載出来ていることは、紙面の都合から一部の活動紹介に止まっているが、一読頂き同窓会員として連帯感を感じて頂けたら幸いです。

レイカディアは実現したか？

滋賀県レイカディア大学
学 長 市 川 忠 稔



レイカディア大学同窓会の皆様には、日頃から本会の運営に多大なるお力添えを頂くとともに、それぞれの地域で、また、様々な分野でご活躍されていることに深く敬意を表します。

レイカディア大学は、令和6年10月からの第46期も、定員を大幅に超える入学希望者となり、217名の学生をお迎えすることができました。大学の魅力を発信するなど学生募集に大変熱心に取り組んで頂いたことの賜と厚く感謝申し上げます。本会といたしましても、藤田新会長をはじめとする同窓会の皆様のご意見もお伺いしながら、学生の期待に応える大学運営を目指してまいりたいと存じます。

さて、学長就任から1年半経過しましたが、地域活動事例発表会をはじめとする様々な機会を通じて、皆様の活動を知るたびに、健康で楽しい人生のあり方を、私自身が学ばせて頂いております。

ご存じの通り「レイカディア」とは、「湖の理想郷」という意味ですが、この言葉は、滋賀県が1986年から87年にかけて全国に先駆けて策定した高齢化に向けての中長期的な施策の方向性「レイカディア10か年プラン」に登場します。

琵琶湖を中心に住みよく明るい生き生きとした人間讃歌の人・社会・まちづくりを目指した世界に誇る湖の理想郷づくりを目指すとしていました。

今から40年前、当時は、人生80年時代の社会システムづくりを構想していたのですが、いまや、日本の平均寿命は80歳を超え、女性は90歳に近づいています。中でも、滋賀県は全国でもトップクラスの長寿県となり、自然環境に恵まれ、生活水準の指標も高い県として知られています。

そして、令和の時代、今日では人生100年時代と言われるようになりました。

皆様の活躍を拝見するたびに、「レイカディア」はその実現に向けて着実に前進していると感じます。高齢者として見守られる存在ではなく、アクティブシニアとして「やれることは何でも挑戦しよう」というポジティブな姿勢を日々感じます。

一方で、病に倒れ、また、暮らしに追われ、思うに任せない日々を送っておられる仲間たちがおられることも忘れてはいけないことかと思えます。

レイカディア讃歌の「ともに生きなん」かぎりなくの言葉のごとく、人生のどのような場面であっても、誰もが幸せと生きがいを感じられる世の中、そして理想郷となるよう、皆様の健康と暮らしを大切にしながら、それぞれの地域で自分らしく活躍されることをご期待申し上げます。

結びに、レイカディア大学同窓会の益々のご発展を祈念して、私からのメッセージといたします。

誰もが自分らしく生きていける「健康しが」を目指して



滋賀県知事 三日月 大造

滋賀県レイカディア大学同窓会会員の皆様におかれましては、日頃から、レイカディア大学の運営や在学生に対し多大なる御支援、御協力をいただき誠にありがとうございます。また、さまざまな活動を通じて豊かな地域づくりに御尽力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

レイカディア大学は、近年定員を大きく上回る応募が続いており、昨年の第46期生学生募集においても、新たに217名が入学されたと伺っております。これも同窓会員の皆様の御尽力があつてのことと存じます。今後とも引き続き、御支援、御協力をお願いいたします。

さて、わが国では高齢化が進んでおり、2040年には65歳以上の人口が総人口の約35%を占める見込みです。滋賀県におきましても、全国平均と比較するとやや低い水準で推移していますが、年々高齢化は進行しており、高齢者数がピークとなる2045年頃には、65歳以上人口は45万人、高齢化率は35%を上回ると見込んでおります。

こうした状況のもと、本県では、滋賀の強みを生かしながら、「ひと」「社会・経済」「自然」全ての面で充足した「健康しが」を県民とともに作りあげていこうと呼びかけています。「健康しが」という言葉には、「活力」「持続可能性」「自分らしさ」そして「支え合い」という意味を込めており、人生100年時代を生老病死と向き合いながら、誰もが自分らしく心豊かに暮らすことができる社会の実現を目指しているところ です。

同窓会員の皆様におかれましては、まさに、生涯を通じた学びと学びを活かした活動を実践しておられます。レイカディア大学で知識や経験をより豊かなものにし、交流の輪を広げ、卒業後も新たなことに挑戦し、地域の担い手としていつまでも生き生きと活躍される皆様の姿は、自分らしく活躍する生き方の実践者であり、次の世代が今後目指す姿として、励みになるものだと感じております。

これからも健康に十分に御留意いただき、皆様が培ってこられた豊富な知識や経験、人とのつながりを活かして、地域づくりやレイカディア大学の運営に対して、より一層の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、同窓会のますますの発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、「つながり第41号」の発刊にあたっての御挨拶とさせていただきます。

令和6年度 滋賀県レイカディア大学同窓会・定期総会

開催日時：令和6年5月13日（月）13：30～

開催場所：県立長寿社会福祉センター レイカディア大学草津キャンパス大教室



会長の挨拶



同窓会 会長
堀江勇夫氏

来賓のご挨拶



レイカディア大学
学長 市川忠稔氏



県医療福祉推進課
課長 石田直人氏

長寿者慶祝



長寿者慶祝

白寿2名、米寿34名を
代表して 内田久代様が
祝辞と記念品を受けられ
ました。

慶祝者の皆様の今後
益々のご健勝とご多幸を
心より祈念申し上げます。



祝



【第一部総会】

議長に高島支部の西澤幸夫氏が選出され、議題に入りました。

第1号議案から第6号議案まで審議を行った結果、全ての議案が賛成多数により採択されました。



議長 西澤幸夫氏



議案説明及び審議の様子

第3号議案では、永年会長を務められました堀江勇夫氏が退任され、第10代会長に藤田順一氏が承認され、就任されました。

そして多くの役員の方も新たに就任されました。



第10代会長 藤田順一氏

【第二部 記念講演】 「未来へと続く滋賀の福祉」

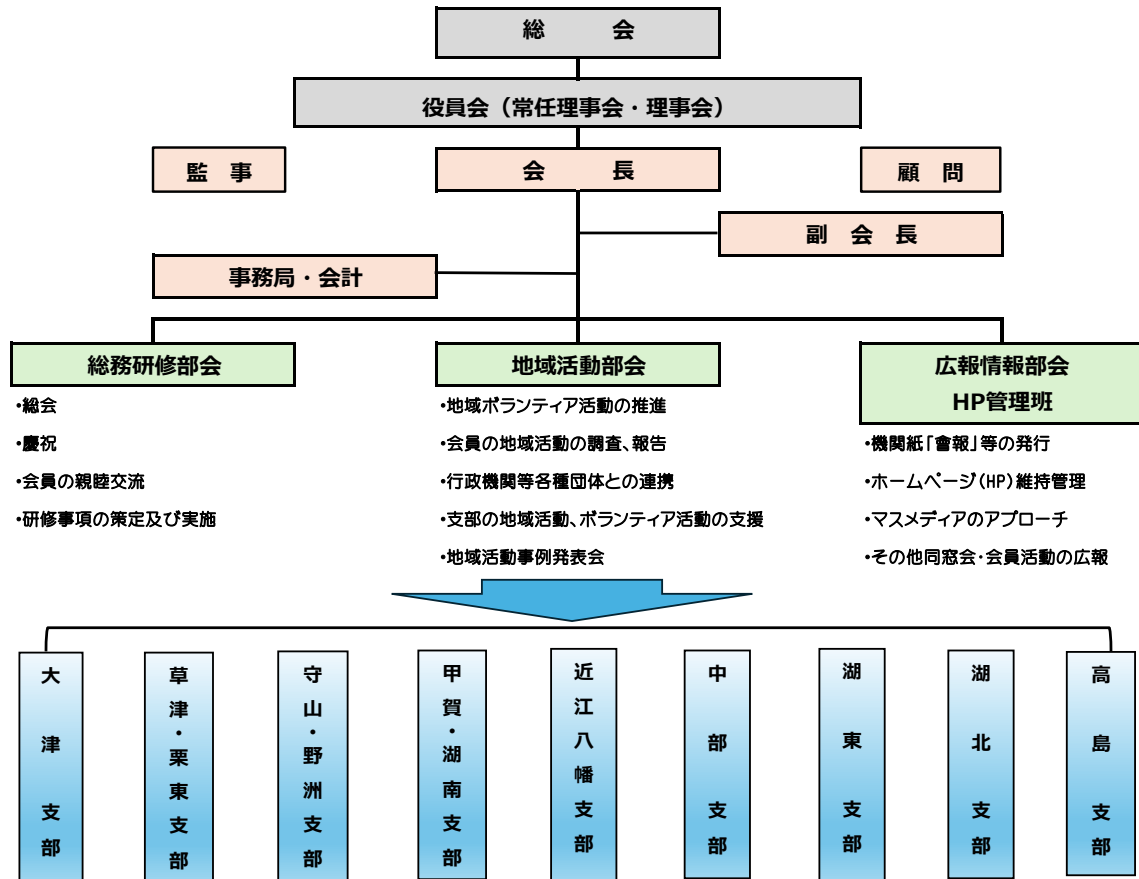
記念講演では滋賀県社会福祉協議会会長兼滋賀県レイカディア大学学長の市川忠稔様に「未来へと続く滋賀の福祉」と題し講演していただきました。



レイカディア大学はまもなく50周年

- ・厳しい時代も乗り越えて、今日まで大学が発展充実してきたことへの感謝
- ・これまでの足跡を振り返り、卒業生の皆さんが地域に果してきた成果を評価すべきとき
- ・時代の変化をつがみながら、新しい大学像を模索するとき

令和6年度 滋賀県レイカディア大学同窓会 組織図



令和6年度 滋賀県レイカディア大学同窓会 役職者

【同窓会本部】

会 長	藤 田 順 一
大津支部 /37期 園芸	

敬称略

副 会 長	小 島 治	副 会 長	諏 訪 俊 雄	事 務 局 長	小 石 秀 司	会 計	荻 原 正 博
守山・野洲支部 /34期 地域文化		湖東支部 /37期 北近江文化		草津・栗東支部 /39期 地域文化		近江八幡支部/32期 陶芸	
顧 問	堀 江 勇 夫	監 事	濱 口 勝 司	監 事	須 藤 豊		
中部支部/30期 地域文化		近江八幡支部/32期 地域文化		中部支部/40期 健康づくり			
H P 管理 班 長	野 川 篤 美	広 報 情 報 部 長	遠 藤 博	事 務 局 員	木 村 秋 女		
守山・野洲支部/36期 地域文化		湖北支部/40期 北近江文化		近江八幡支部/37期 健康づくり			

【同窓会支部・常任理事】

支部名	氏 名	卒期・学科	本部担当業務	支部名	氏 名	卒期・学科	本部担当業務
大 津	一 色 実	39期びわこ環境	総務研修部会長	中 部	布施太 一郎	38期 園 芸	総務研修部会
草津・栗東	小 石 秀 司	39期地域文化	広報情報部会	湖 東	廣 田 由 行	37期 園 芸	総務研修部会
守山・野洲	堀 井 宏	35期健康づくり	地域活動部会長	湖 北	馬 場 壽 夫	40期北近江文化	地 域 活 動 部 会
甲賀・湖南	渡 辺 新 治	39期 陶 芸	総務研修部会	高 島	西 澤 幸 夫	38期 園 芸	総務研修部会
近江八幡	荻 原 正 博	32期 陶 芸	地 域 活 動 部 会				

令和6年 長寿者慶祝 ご芳名一覧表 (白寿・米寿)

白寿:大正15年・昭和元年生まれ 2名 米寿:昭和12年生まれ 34名

所属支部	氏名	卒 校	卒 期	学 科	備 考
草津・栗東	矢野 俊治	草津校	21期	スポレク	白寿
湖 東	野瀬 礼子	米原校	15期	スポレク	白寿

大 津	内 田 久代	草津校	23期	文 芸	米寿
草津・栗東	秋 山 謙二	草津校	21期	生活科学	米寿
	國 松 功	草津校	25期	園 芸	米寿
	目 崎 顕 式朗	草津校	26期	文 芸	米寿
	和 賀 吉雄	草津校	22期	スポレク	米寿
守山・野洲	村 上 邦雄	草津校	26期	文 芸	米寿
	桶 井 良二	草津校	29期	文 芸	米寿
甲賀・湖南	飯 田 誠太郎	草津校	25期	陶 芸	米寿
	木 田 勝彦	草津校	22期	スポレク	米寿
	富 永 藤吉	草津校	20期	スポレク	米寿
近江八幡	吉 澤 脩	米原校	23期	スポレク	米寿
	木 村 正子	米原校	24期	スポレク	米寿
	川 村 静子	米原校	25期	生活科学	米寿
	川 村 さと	米原校	25期	生活科学	米寿
	玉 尾 周司	米原校	28期	生活科学	米寿
	多 田 すみ江	米原校	31期	生活科学	米寿
	平 田 修吾	草津校	28期	陶 芸	米寿
中 部	山 川 徳守	米原校	24期	園 芸	米寿
	酒 井 直裕	米原校	24期	スポレク	米寿
	辰 巳 三喜男	米原校	28期	スポレク	米寿
湖 東	佐 々 木 豊治	米原校	26期	スポレク	米寿
	川 添 茂	米原校	31期	園 芸	米寿
	松 宮 捨子	米原校	25期	スポレク	米寿
湖 北	檜 迫 恒之	米原校	25期	スポレク	米寿
	清 水 敏男	米原校	21期	生活科学	米寿
	鐘 居 忠男	米原校	20期	スポレク	米寿
	石 原 芳	米原校	28期	スポレク	米寿
	松 村 武温	米原校	26期	文 芸	米寿
	日 比 文夫	米原校	21期	スポレク	米寿
	堤 賢三	米原校	21期	園 芸	米寿
	西 川 孝雄	米原校	25期	文 芸	米寿
	沢 村 カズ子	米原校	28期	スポレク	米寿
高 島	名 村 淑美	草津校	23期	文 芸	米寿
	藤 原 孝義	米原校	25期	文 芸	米寿

びわ湖マラソン2024 ボランティア活動

この大会はびわ湖の周囲を走るコースで自然環境が素晴らしく、会場の盛り上がりや地元への浸透など多くの点で人気が高い滋賀の名物イベントとなっています。

今回は、レイカディア大学同窓会の各支部や健康づくり学科などから多くの皆様にボランティア参加頂きました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

滋賀県スポーツ課

「申込者数」

・レイカディア大学同窓会大津支部	スタート会場、トイレ誘導（多目的広場エリア）	51名
・レイカディア大学同窓会草津・栗東支部	フィニッシュ会場 ランナーサービス・タオル	24名
・レイカディア大学同窓会守山・野洲支部	第65ブロック コース整理員	15名
・レイカディア大学健康づくり学科43期	第11給水所	13名
・レイカディア大学健康づくり学科44期	フィニッシュ会場 環境対応（ゴミ処理等）	12名



湖岸を走るマラソンランナー

びわ湖マラソン2024に参加して 草津・栗東支部

びわ湖マラソン2024のボランティア活動は、滋賀県から同窓会本部への要請もあり草津・栗東支部からは初めての参加となりました。

当日は心配していた天候にも恵まれ、当支部から参加した21名は比良山系の雪景色が美しく見えるゴール地点の烏丸半島で、行政スタッフ点呼の後9時過ぎからタオルを台に並べながらゴールするランナーを待ち、午前10時35分ゴールのトップランナーから、約4時間後にゴールした最後のランナーまで、6232名の完走した選手一人一人の肩にタオルを掛けながら労いの言葉をかけました。

疲れ切った表情の選手たちが、タオルを受け取ると安心した表情に変わり、御礼の言葉とか握手をしてくる方もいてとてもやりがいを感じました。

参加した会員の方からは来年も参加しますとか、完走者の笑顔に感動したとかの感想もいただきました。

ボランティア参加いただいた会員の皆様には昼食を取る間もなく、長時間にわたって活動していただきありがとうございました。



草津・栗東支部のボランティアメンバー

国スポ・障スポのボランティア活動 ご協力お願いします！！

湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 2025



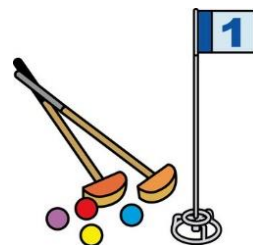
2025年9月28日開催の「国スポ・障スポ」は、昭和56年の「びわこ国体」以来44年ぶり2度目の滋賀県での開催となります。

レイカディア大学同窓会としても各支部がボランティア活動に協力して行く方向が示され、既に県や市の窓口に対してボランティア応募・登録を進めていただいています。・・・一人ひとりのお力添えをよろしくお願いいたします。

令和6年度 支部親善グラウンドゴルフ大会

北部 4支部親善グラウンドゴルフ大会 10月29日

湖北・湖東・中部・近江八幡支部の「4支部親善グラウンドゴルフ大会」が長浜バイオ大学ドームにて湖北支部主催で行われました。総勢86名の参加者を得て、熱戦が繰り広げられました。当日は雨でしたがドーム会場のため心地よく、皆が和気あいあいとプレーを楽しまれていました。今後も、より多くの方のご参加をお待ちしております。 湖北支部長 馬場 壽夫



南部 5支部合同グラウンドゴルフ大会 11月29日

2024年11月29日に、帰帆島ゴルフ場にて13:00より南部5支部合同のグラウンドゴルフ大会が開催されました。大津支部21名、草津・栗東支部14名、甲賀・湖南支部8名、守山・野洲支部2名、高島支部4名の合計49名が参加されました。予報は晴れでありましたが、残念ながら冷たい通り雨に遭遇し、3ホールの短縮大会となりました。そんな中でも参加者皆様、和気あいあいの中、ちょっぴり闘争心をくすぐりながらの競技となりました。優勝者は大津支部の河村良一様、準優勝は、草津・栗東支部の今村治様、第三位は甲賀・湖南支部の畑中良一様でした。南部支部合同グラウンドゴルフ大会を毎年開催して欲しいとの声が多く聞かれ、恒例行事になりそうです。 大津支部長 一色 実



■ わが支部の取り組み

「同窓会」と「レイカディアえにしの会」のコラボ事業

中部支部・八日市分会 加藤一政

中部支部は幾つかの分会の集合組織になっています。会員様の住居範囲が広く、合同で動きづらい事情もあります。内訳は能登川分会・八日市分会・永源寺分会・竜王分会・日野分会です。合同事業は「中部支部」として実施し、身近な事業や連絡は「各分会」で実施しています。八日市分会での連絡手段として「八日市分会ビラの発行」、「ショートメールの活用」をしています。

（１） 八日市分会で実施した「そば打ち試食会」と「えにしオカリナ演奏会」のコラボ事業を紹介します・・・

会員のAさんから「恒例のグラウンドゴルフに換えて、そば打ちをしてみないか」との提案がありました。具体化の検討を始めました。レイカディアえにし会員のBさんから「えにしオカリナ演奏会」とコラボにしたらどうかとの提案も出て来ました。従来から八日市分会では「現役生」にも「八日市分会ビラの配布」や「事業参加」を呼びかけて来ました。そば打ち同好会との打ち合わせ、レイカディアえにしの会との連絡などを経て8月30日の当日迎えました。



44期（当時）の現役生さん



そば切りです



同好会の指導員さん



懐かしのメロディー



腹話術



青春に帰り、大合唱

（２）「学生募集」を狙いとしてアルプラザ八日市で「5者ビッグイベント」を実施・・・

作品展示、ニュースポーツ、折り紙、バルーン、皿回し、出前講座6つ、学生募集ブースなどを展開しました。同窓会・レイカディアえにしの会・アルプラザ八日市・サポートの会・レイカディア大学事務局・東近江市役所などから力をいただいた結果、中部支部の46期新入生は25人に倍増しました。地道な活動を続ける意味を感じています。



アルプラザ八日市の会場にて

■ わが支部の取り組み

「湖東支部の取り組み」

湖東支部

どの支部も同様の部会があり一見事業内容は似ている。しかし、よく見ると部会の事業にも特色があり、思いが隠れている。我田引水となるおそれも覚悟しつつ湖東支部事業の特色を探ってみた。

(1) 総務部のチャレンジ事業

毎年の作品展開催①は、準備・搬入・搬出と大変であるが、湖東支部ではその開催が途切れたことがないのが特徴だ。

また、昨年度からは、総会や常任委員会開催時にあわせて講演会などを催し、会員の交流を促している。例えば、昨年度は作品展出展で注目を浴びた「滋賀県の野草」についての講演会開催。今年度は、レイカディア大学の課題学習チーム・アクティブセブンと連携して『健康体操とレクリエーションゲーム』②を第1弾、第2弾と2回開催した。今までにない企画に会員はビックリ。



① 作品展



②健康体操とレクリエーションゲーム

(2) 地域活動部の社会貢献事業

今年で3年目。彦根市中老人福祉センターの庭の剪定事業③を当支部の独自事業として実施している。荒れていた庭も見事によみがえった。おかげで当センターと湖東支部の関係は一気に親密になった。



③剪定事業

(3) 研修部の充実日帰り研修

今年度の「歴史・自然探訪 in 甲良」④もそうだが、昨年の「愛知川宿」、一昨年の「渡来人の依知秦氏」研修も充実していた。今や伝統になった感がある。

(4) 広報部は会報とホームページの有機連携

ホームページの有効活用をPR。会報各号にQRコードを掲載し、スマホからのホームページへのアクセス方法もあわせてPR。

(5) 未来への布石

今年度の運営委員に女性2名が就任。また、彦根キャンパス効果で新入会員数は昨年度の3倍に増加した。



④歴史・自然探訪 in 甲良

「レイカディア同窓会の日」 地域活動部会活動

令和4年度（2022年度）から同窓会として9支部が一斉にびわ湖畔や河川畔を清掃する事業を実施することになりました。また、令和5年度（2023年度）からは同窓会の創立記念日の9月22日を「レイカディア同窓会の日」として一斉清掃を実施する事としました。令和6年度の各支部の活動情報を掲載いたします。

■ 大津支部 9月20日（金）

（清掃場所）真野浜水泳場及びその周辺

今年は台風が来ていないので例年の様な流木は大変少なかった。浜に引き上げられて乾いている水草と一般ごみの収集を行い各自が持ち帰った。参加者は20名でした。



■ 守山・野洲支部 9月20日（金）

（清掃場所）野洲のあやめ浜

今年は、支部のビブスができるのでそれを着用しての初仕事となりました。厳しい残暑のなか33名の参加者で湖岸に打ち上げられた空き缶やペットボトルなどの他、流木やプラスチックなどを各人ごみ袋一杯に回収し、クリーンセンターに運びました。



■ 近江八幡支部 9月20日（金）

（清掃場所）運動公園～水茎の里周辺一帯

開会式等を経て2つのグループに分け、Aグループは運動公園から白鳥川河口まで、Bグループは水茎の里駐車場から白鳥川河口迄の約2.7kmに渡って可燃ごみ・不燃ごみ等を回収しました。回収したゴミは約20kg、参加者は28名でした。



■ 湖東支部 9月20日（金）

（清掃場所）彦根松原水泳場

今回は、枯れ枝や流木の処理が中心の作業となりました。総勢29名の参加。残暑が厳しい中の作業ではありましたが、浜風が心地よく吹き、無事作業を完了することが出来ました。



■ 湖北支部 9月20日(金)

(清掃場所) 長浜市 湖岸さいかち浜周辺

当日は作業開始時に 30℃を超える猛烈な暑さとなる中、23名の参加者が今年度購入したビブスを身に着けて作業を行いました。暑さのため熱中症に注意して集中して作業を進めました。おかげ様で、湖岸は見違える様に美しくなりました。



■ 高島支部 9月20日(金)

(清掃場所) 萩の浜北浜湖岸沿い

トンゴとゴミ袋を持ち約1時間、湖岸沿いのゴミ回収を行った。参加者の11名の皆様、ご苦労様でした。



■ 甲賀・湖南支部 9月24日(火)

(清掃場所) 青土ダム湖畔周辺

ダム湖畔についてあまり清掃がされておらず、ゴミ収集作業で多数のゴミを収集して感謝されました。作業終了後は有志によりグラウンドゴルフ大会を行って、一日を有意義に過ごせました。参加者は20名でした。



■ 中部支部 10月24日(木)

(清掃場所) 栗見出在家・栗見新田湖辺

朝礼で能登川町まちづくり協議会の藤居会長からも御礼の挨拶のあと、新田側、出在家側に分かれて活動開始。見た目にはあまりなさそうなゴミも、歩いて探すと意外とあるものです。可燃ごみ 27.9kg、不燃ごみ 8.5 kg を回収。参加者は33名でした。



■ 草津・栗東支部 10月30日(水)

(清掃場所) 帰帆島対岸の清掃

心配された雨も早朝には上がり、晴れ間が戻った空の下46名が集まりびわ湖岸清掃活動を行いました。拾い上げられたゴミの中には意外なものも混じっていて、重たいタイヤなども見つかりました。



2024年度 第16回地域活動事例発表会

第16回地域活動事例発表会が11月6日(水)長寿社会福祉センター大教室で開催されました。9:30受付、10:00会長挨拶、来賓紹介。挨拶後は9支部代表が発表プログラムに沿って体験発表がありました。各発表や質疑応答などスムーズに進み15時頃終了しました。

発行プログラムと支部ごとの参加者

敬称略

N0	支部	発表テーマ	発表者	参加
1	草津・栗東	「観光ボランティア」実践による三方よし!	39 期びわ環 小西慎一	23
2	甲賀・湖南	支部のボランティア活動	40 期園芸 中瀬恵子	4
3	湖 東	「笑い」を伝えて 15 年	43 期園芸 中村憲一	9
4	湖 北	課題学習の継続活動「プロジェクトV」について	41 期園芸 谷口惣亮	8
5	中 部	ムラサキの産地を目指して	40 期園芸 九里重義	11
6	高 島	滋賀県ミシガン州友好使節団に参加して	38 期園芸 A 西澤幸夫	4
7	近江八幡	70代のサイクリングクラブ	42 期園芸 B 西澤宗雄	13
8	守山・野洲	「紙しばい文化の会」での活動紹介	35 期地文 津田康洋	16
9	大 津	「大津っ子まつり」参加で地域貢献と知名度向上	41 期健づく 前田賀屋子	33
	合 計			121

開会挨拶



藤田同窓会会長は、「本日の地域活動事例発表は、同窓会本部主催の主要事業であり、本日の社会貢献活動事例発表を今後の活動に生かしてほしい」との開会挨拶がありました。

来賓挨拶



滋賀県社会福祉協議会会長でレイカディア大学の学長でもある市川忠稔様は来賓挨拶で「レイカディア大学の入学応募者が近年4年連続で募集定員オーバーする状況となった。これも「レイカディア大学卒業生の皆さんのおかげです」。また、「46期生で、はじめて女性の入学者が男性を上回った」との変化があったことを紹介いただきました。

来賓挨拶



滋賀県社会福祉協議会レイカディア振興課長の川嶋二郎様からは、「全国シニア大学は多くあるが、レイカディア大学は地域貢献に実績がある。これを全国発信し、自慢したい」と挨拶されました。

事例発表1 草津・栗東支部 「観光ボランティア実践による三方よし」 小西慎一(草津39期びわ環)



草津市の観光ボランティアをしている小西慎一さんが、ガイドをしながら気をつけていること、すなわち「ワンパターンのガイド案内は発展なし」、自己満足のガイドボランティアで終わることへの警鐘であった。その実践として、草津市での新たな観光資源の発掘に注目され、具体的には瀬田丘陵製鉄遺跡群、芦浦観音寺などで取り組んでいるが、更に発展させる為に、例えば芦浦観音寺は関係団体とのコラボ取組の実践がより有意義であることを提案した発表であった。

事例発表2 甲賀・湖南支部 「支部のボランティア活動」 中瀬恵子(草津40期 園芸)



支部で会員全員に地域活動の聞き取り調査を実施され、ボランティア懇話会がたちあがった。参加率は29%のようだが、水口岡山城の草刈り、みなくち子どもの森、水口スポーツの森、湖南市や野洲川親水公園、野洲川上流の青土ダムなどで清掃や環境活動を展開されている。湖南支部の今後のボランティア活動については、楽しみながら、助け合い、喜びを感じ、親睦を深める活動を目指したい。

事例発表3 湖東支部 「“笑い”を広めて 15 年」 中村憲一(彦根43期 園芸)



退職後狂言を学び始められた中村さんが、地元彦根の狂言団体彦根ほへと会へ参加し、仲間のネットワークで、地元のみならず、フランスパリやカナダモントリオール、さらにはモンゴルでの海外公演体験、また福島への訪問実演をしたことの発表であった。このような体験は「いかに(仲間との)出会いが大切かを教えてくれた。また、出会いが人生を変える」と感想を述べられた。

事例発表4 湖北支部 「プロジェクトV」について 谷口惣亮(米原41期 園芸)



Vとは5の意味である。レイカディア大学の課題学習で剪定体験チームが結成されたときに課題学習が終わった後も少なくとも5年間剪定ボランティア活動が続けようとの誓いの意味がある。対象地は、小谷城のふもとにある伊部宿本陣である。北国脇往還の宿駅であった。今回の発表はその5年間の総括発表。歴史的スポットが舞台になった背景には、所有者ご夫妻がレイカディア大学を卒業されていたり、講師をされていた深い縁があったからです。

事例発表5 中部支部 「ムラサキの産地を目指して」 九里重義(米原40期 園芸)



退職後永源寺の高野で平成29年から「おいでな高野」のコミュニティづくりに取り組んでいる九里さんの体験発表である。高野は標高220mあり、地元にもムラサキ(紫草)自生種(延喜式に記載がある)があることに注目され、ついには地元勉強会を経てムラサキの栽培に取り組まれ、今ではムラサキ栽培の後継者づくりにも取り組まれている。

事例発表6 高島支部 「滋賀県ミシガン州友好親善使節団に参加して」

西澤幸夫(草津38期 園芸)



滋賀県とミシガン州は姉妹州として提携があり、2018年(平成30年)が交流50周年。2024年9月に友好親善使節団に参加した体験発表である。ホームステイ先は、ミシガン州最北部でミシガン湖岸のペストスキー市。西澤さんは、訪問先での音楽ストリートライブやパーティの開催方法の違いなどの文化体験をされた。

事例発表7 近江八幡支部「70代のサイクリングクラブ」 西澤宗雄(草津42期 園芸)



70代メンバーがサイクリングで琵琶湖を一周するビワイチに挑戦し、うまくできたことから5月にはしまなみ海道にも挑戦した体験を発表。種々の魅力的なサイクリングコースはあるが、あくまで仲間の体調を最優先しサイクリングプランを実施されている。

事例発表8 守山・野洲支部「紙しばい文化の会」での活動紹介 津田康洋(草津35期 地文)



守山市立図書館を活動拠点に「紙しばい(芝居)文化の会」の活動を毎月第一日曜の午前10時～12時実施されている。鯉の恩返しなどの事例を紹介。

また、自治会、保育園、介護施設などでの出前講演も熱心にされており、多くの方に喜んでいただけている様子が伝わってきた。そういった会の活動を進める中で、紙芝居コンクールで優秀賞を何回となくとられている。

事例発表9 大津支部「大津っ子まつり参加で地域貢献と知名度向上」

前田賀屋子(草津41期 健康づくり)



41期健康メンバー9人でスポーツボランティアを実施していた経験。2022年に健康体操やバルーンアートなど出前講座、SLEC友活講座体験。これらをベースに、子供むけには風船づくり、高齢者向けには「風船de健康づくり」を行い、バルーンアートの普及活動を実践している。

閉会の挨拶(諏訪副会長)



参加いただきありがとうございました。今回は第16回です。
発表だけが目的ではなく、自己の活性化になるので多くの人に聞いて欲しい
と思って開催しています。

この場をかりて2つお願いがあります。一つは、2025年の「国スポ・障スポ」
大会に同窓会として参加する。もう一つは、これまで大津支部でボランティア
参加していた「びわこマラソン」を南部4支部に拡張したいというお願いです。
ご協力のほどよろしくお願いします。

—地域活動事例発表を聞いて— “活私奉公”事例の宝の山が本部HPにあり！

同窓会本部が一番力を入れている事業は、この地域活動事例発表会ではないかと感じる。各支部や会員が実践されている具体的な貢献活動が幅広く発表される貴重な機会である。レイカディア大学を卒業し、サポートの会、えにしの会、同窓会各支部に入会された会員はおそらく誰もがアクティブシニア目指し自己にあった社会貢献活動を求めているのではないだろうか。既に多くの社会貢献活動があるが、会員各自が求めているのは、自己にあった“活私奉公”であろう。昔求められたのは“滅私奉公”。今、同窓会に入会し会員となっているアクティブシニアが求めているものは、“活私奉公”だ。社会貢献を通じて自己実現を図りたいとの希望はあっても、いざとなると自分が実践できそうな活動は何なのかと思案しなければならない。そのような時、同じような状況の中で具体実践を見出された先輩諸氏の事例がここにある。しかも今回のみならず毎年実施されているのであるから、9事例×16回なのだから、既に150を超える事例が本部HPに貯蔵されている。宝の山である。時間を割いてご覧いただきたい。

～安定した容易なホームページ運営をめざして～

ホームページ管理班は各支部の独自性を維持しつつ、他支部のHPを誤って更新することのないように安定した運営を実現しています。今後もタイムリーな更新・運営ができるよう心掛けてまいります。

令和6・7年度HP管理班長 野川篤美（守山・野洲支部 36期地文）

U R L : <https://lacadosokai.com>



同窓会ホームページトップページ
それぞれのボタンをクリックすると関連する内容が表示されます



本部、各支部ボタンをクリックするとそれぞれのトップページが開きます。



各支部のQRコードを読み取っても各支部のトップページが開きます



大津支部



草津・栗東支部



守山・野洲支部



甲賀・湖南支部



近江八幡支部



中部支部



湖東支部



湖北支部



高島支部

大津支部の写真での一年の歩み(抜粋編)

期間 2024 年 4 月 1 日～12 月 10 日



小学校の入学式に花鉢プレゼント準備

小学校の花壇づくり



アルプラザ堅田での展示会

大津っ子まつりへの参加



小学校調理実習応援



小学校裁縫実習応援



学生募集応援活動



校庭剪定作業



NEW スポーツモルックに挑戦



地域ミーティング風景



ヨシ刈風景



ハイキング前の準備運動風景

★会員相互の親睦交流と楽しみの機会創出、自発的参加が大津支部の想いです。

写真で見る草津・栗東支部のこの一年

2/5 部会別全体会議



2/16 地域活動ガイダンス



3/10 びわ湖マラソン



4/4 春のハイキング



4/17 支部定期総会



4/28 宿場祭り



5/15 第20回歴史探訪会近江八幡



5/30 春季グラウンドゴルフ大会



6/22 第6回陶芸教室



7/18 スローイングビンゴ大会



8/22 ボウリング大会



9/13-15 作品展・活動展



10/1 企業訪問 TOTO(株)滋賀製作所



10/3 ノルディックウォーキング



10/4 新会員歓迎説明会



10/24 秋季グラウンドゴルフ大会



10/30 琵琶湖岸清掃活動



11/6 地域事例発表会



11/18 第21回歴史探訪会 東寺



12/5 秋のハイキング



R6.1-R6.12 地域活動部会 環境整備活動



写真で見る守山・野洲支部のこの一年

令和6年10月 現在の会員数 137名 く 守山：87名 野洲：50名 く

第29回守山・野洲支部総会

2024年4月17日

50名参加 すべての議案承認



総会風景



新役員紹介



記念講演 講師 佐々木 仁志様

46期生学生募集チラシ配布活動

6月9日(土) アル・プラザ野洲と
アル・プラザ守山の出入口で第46
期学生募集チラシ配布を実施

アル・プラザ野洲の活動風景



アル・プラザ守山の活動風景



第41回 春季グラウンドゴルフ大会・秋季グラウンドゴルフ大会

会場：守山市川田グラウンドゴルフ場

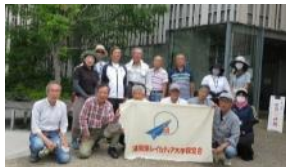
5月22日(水) 参加者32名

11月13日(水) 参加者32名



守山市立図書館環境美化活動

6月7日(金) 15名参加・10月4日(金) 図書館内書棚拭き掃除 14名参加



第26回作品展 6月14日(金)～6月18日(火) の4日間、野洲図書館展示ギャラリーにて開催



押し花教室

9月4日10:00～12:00 守山市立図書館にて開催 参加者17名



レイカディアの日

9月20日9:00～ 野洲市あやめ浜にて暑い中33名が参加して清掃活動を実施



支部研修旅行

10月31日 長浜市街散策(鉄道スクエア、滋賀最初の小学校「旧開地学校」、曳山博物館、大通寺、送迎バスで移動おりひめでアルコール付き昼食、富国神社、長浜城歴史博物館)



写真で見る 「甲賀湖南支部」の2024年



4/1 紀三井寺(青春 18切符)



4/26 令和6年度 定期総会



5/15 高取山(里山)



6/2 学生募集 石部



6/8 学生募集 水口



6/13 春の支部 GG 大会



9/12 表彰式 (GG)



9/24 ボランティア活動



10/22 比叡山 (里山)



11/1 新入会員歓迎会



11/6 本部地域活動発表会



11/8~11/10 趣味の作品展



11/13 研修旅行：ノリタケ&名古屋城



11/14 秋の GG 大会



11/19 大文字山 (里山)



11/28 定例会 (GG)

説明：18切符 (青春 18切符同好会)

里山 (里山ハイキング同好会)

GG (グランドゴルフ同好会)

楽しい1年間でした 2025年も 元気に 支部活動を楽しもう!!!

近江八幡支部 この一年 2024年

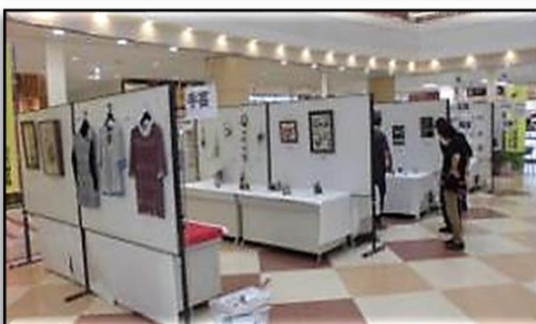
1月の新年会



4月の総会



・7月の作品展



・8月カローリング大会
・グラウンドゴルフ大会



・9月の新入生歓迎会



・11月日帰り研修旅行
・地域活動事例発表会



中部支部この1年

中部支部
HPへQR

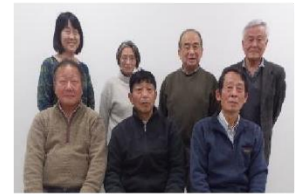


4/17 定期総会



支部役員会

5/15 6/17
7/17 8/20
9/18 10/16
11/20 各月



4 6 期生募集活動

- ・ 6/49 アルプラザ八日市
- ・ 6/8 能登川フレンドマート
- ・ 6/13 五箇荘フレンドマート
- ・ 7/20 能登川地区老く連大会



9/16 支部グラウンドゴルフ大会



10/29 4 支部 GG 大会



10/24 びわ湖一斉清掃



11/6 地域活動事例発表会



11/12 支部研修懇親バス旅

11月6日

地域活動

事例発表

湖東支部 この一年

1月 会報冬号

8月 会報夏号

令和6年（2024年）1月～令和6年（2024年）12月

総会・講演会（4月25日）～新たな試み

今年はなんと健康体操
と健康ゲームを2回



湖東支部作品展（6月21～23日）

3日間
で1200人
来場
ビバシテイ1階フロア



琵琶湖湖岸清掃活動（9月20日）

彦根松原水泳場にて
流木処理



湖東支部GG大会（9月24日）

荒神山GGコート



中老人福祉センター庭木の剪定（10月11日）

今年で3年目です



4支部親善GG大会（10月29日）

宇宙船のような長浜ドーム



日帰り研修&ウォーキング（11月20日）

甲良町を巡りました



新入会員歓迎会（12月07日）

クレフィール湖東で
交流GGと会食



同窓会湖北支部 この一年

☆ 6月13日：春季グラウンドゴルフ大会 （長浜ドーム）



春季GG大会は、長浜バイオ大学ドームにて、3ゲーム24ホール、個人ストロークプレーで行われました。一打ごとに熱気を帯びたプレーで、ホールインワンを何度もする方が多くて、「入った！」との声も多く聞こえ、一打ごとに一喜一憂もあり、大いに盛り上がりました。

☆ 9月20日：琵琶湖岸の清掃活動 （長浜市、さいかちはま）



同窓会湖北支部では、地域活動として毎年琵琶湖岸清掃を計画し実施してきました。今年も猛暑の中でしたが、長浜市の「さいかち浜」の琵琶湖岸の清掃を行いました。

☆ 10月17日：秋季グラウンドゴルフ大会 （長浜ドーム）



同窓会湖北支部の秋季グラウンドゴルフ大会は、春と同じく長浜バイオ大学ドームで実施しました。ベテランはもとより、初心者にも多く参加いただき、和やかにプレーを楽しんでもらうことができました。

☆ 各種の取り組み事項

11月8日
長浜養護学校支援剪定作業



10月23日 同窓会研修旅行
大和郡山城と法隆寺探訪

11月6日
第16回地域活動事例発表会
谷口惣亮氏



高島支部 この一年

〔令和 6 年（2024）1 月～令和 6 年（2024）12 月〕

平成 6 年度、新体制の下、高島支部の活動がスタートしました。
4 月 17 日の定期総会以後、会員のふれあいイベントをはじめ、びわ湖清掃活動や剪定奉仕作業、会員文化作品展、そして新会員歓迎会&交流研修では石山寺や琵琶湖博物館を訪れる等、積極的に事業を開催することが出来ました。

R6/6/27 春季 GG 大会参加 21 名



R6/4/17 定期総会 26 名出席



R6/9/20 びわ湖清掃活動 11 名



R6/10/17 剪定及び除草作業 15 名



R6/10/24 秋季 GG 大会参加 16 名



作品展示期間 11 月 20 日～11 月 22 日



R6/12/4 会員交流研修会 16 名



令和6年度 新入会員のご紹介

歓迎

同窓会各支部に新たな仲間が増えました！

敬称略

支部名	氏 名 (学 科)			
大 津	松 田 操 園芸	林 泰 史 びわこ環境	飯 島 喜 代 子 地域文化	林 実 喜 夫 地域文化
	本 田 恵 子 園芸	神 川 加 代 子 びわこ環境	加 藤 省 悟 地域文化	乗 田 俊 一 地域文化
	西 村 喜 次 郎 園芸	上 中 正 信 びわこ環境	金 森 義 雄 地域文化	水 野 逸 夫 地域文化
	辻 富 美 代 園芸	中 村 公 昭 びわこ環境	木 下 千 加 志 地域文化	堺 利 之 健康づくり
	黒 川 弥 寿 夫 園芸	丸 山 達 びわこ環境	木 村 直 人 地域文化	中 山 千 恵 美 健康づくり
	薄 永 良 明 園芸	山 本 高 夫 びわこ環境	山 崎 劭 庵 地域文化	納 谷 彰 健康づくり
	松 田 正 雄 園芸	荒 川 美 智 子 陶芸	小 寺 忠 幸 地域文化	岩 田 恭 子 健康づくり
	今 井 義 人 園芸	大 西 千 代 子 陶芸	塚 本 純 司 地域文化	山 田 雅 子 健康づくり
	近 江 正 弘 園芸	高 橋 笑 子 陶芸	瀬 戸 茂 地域文化	西 川 妙 子 健康づくり
	森 田 典 明 園芸	米 崎 豊 光 陶芸	中 川 隆 司 地域文化	
	大 村 雅 子 園芸	赤 平 美 恵 地域文化	藤 井 正 彦 地域文化	
草津栗東	卯 田 幸 男 園芸	岩 井 清 びわこ環境	竹 内 明 子 地域文化	竹 村 マ サ 子 健康づくり
	酒 井 辰 雄 園芸	伴 順 子 陶芸	山 本 初 子 地域文化	徳 田 敏 健康づくり
	奥 井 猛 園芸	松 宮 清 志 陶芸	中 野 康 一 北近江文化	野 添 正 一 健康づくり
	野 瀬 ゆ き 子 園芸	田 村 恵 子 陶芸	桐 原 真 一 健康づくり	松 野 皖 治 健康づくり
	片 島 史 郎 びわこ環境	宇 野 恭 二 地域文化	黒 川 鼎 健康づくり	
	服 部 堯 びわこ環境	小 菅 美 和 子 地域文化	小 森 久 雄 健康づくり	
守山野洲	小 林 紀 之 園芸	北 川 博 志 びわこ環境	元 木 恭 子 健康づくり	
	佐 川 文 明 園芸	木 村 真 由 美 健康づくり	山 田 繁 子 健康づくり	
	田 中 邦 明 園芸	又 村 康 夫 健康づくり	吉 川 文 枝 健康づくり	
甲賀湖南	橋 本 登 美 子 園芸	秀 熊 幸 子 地域文化	日 比 優 道 地域文化	
近江八幡	沖 順 子 園芸	村 田 正 園芸	岩 井 克 人 北近江文化	川 村 嘉 昭 地域文化
	中 野 勝 子 園芸	佐 藤 章 久 陶芸	東 康 彦 北近江文化	村 北 佳 代 子 健康づくり
	三 崎 せ つ 子 園芸	畑 野 相 子 陶芸	藤 尾 義 彦 北近江文化	
中 部	井 戸 敏 幸 園芸	安 井 達 男 園芸	大 嶋 正 徳 北近江文化	福 永 貞 子 健康づくり
	尾 川 源 太 郎 園芸	多 川 千 代 子 園芸	野 瀬 英 行 北近江文化	穂 積 正 美 健康づくり
	川 原 崎 厚 子 園芸	吉 田 稔 美 園芸	高 田 静 健康づくり	
湖 東	赤 塚 吉 博 園芸	林 則 子 園芸	北 村 幸 子 北近江文化	吉 田 英 貴 北近江文化
	大 脇 利 博 園芸	松 本 輝 雄 園芸	小 林 隆 典 北近江文化	今 村 明 美 健康づくり
	田 中 敦 子 園芸	山 岡 幸 子 園芸	田 中 恵 子 北近江文化	小 島 栄 太 郎 健康づくり
	辻 隆 園芸	渡 邊 幹 雄 園芸	寺 田 修 北近江文化	西 川 栄 子 健康づくり
	富 江 泰 隆 園芸	園 城 和 子 北近江文化	中 谷 利 子 北近江文化	
	濱 信 行 園芸	黄 地 浩 地域文化	藤 原 輝 雄 北近江文化	
湖 北	池 田 憲 一 園芸	北 村 初 夫 園芸	清 水 秀 基 北近江文化	
	加 納 藤 太 郎 園芸	南 部 悦 子 園芸	山 本 加 代 子 北近江文化	
	北 沢 重 夫 園芸	藤 田 亮 助 園芸	小 崎 令 子 健康づくり	
高 島	木 村 健 治 園芸			

新入会員よりひと言

同窓会に入会し「自分がやりたいこと、思うこと」をひと言寄せていただきました。

◆大津支部 44期地域文化学科卒 瀬戸 茂

私は京都に生まれ育ち、大津に引っ越してきましたが、金融機関勤めは言い訳になりませんがレイカディア大学に学ぶまで滋賀県どころか地元の歴史も知らないで過ごしてきました。運営協議会活動の中で、小学校からだけでなく中学校の子供たちからも、地元の歴史を教えて欲しいという要望がありました。今後は、地域のボランティア活動等を通じて滋賀県の歴史や文化の事を学び、子供たちに故郷の魅力を伝えていければと思っています。

◆草津・栗東支部 44期環境学科卒 片島 史朗

レイカ大に入会の動機は団地内に住まわれていて何人か卒業された方がおられ、各方面で活躍されていてとても元気でおられることです。以前から里山の維持・保全について関心があり環境学科に入りました。校内外での充実した学習、良き仲間ができたことが嬉しく、更に、これからも一緒に地元で何かお手伝いをしながら繋がっていききたいとの思いです。宜しくお願いいたします。

◆守山・野洲支部 44期園芸学科卒 佐川 文明

同窓会が主催するボランティアで地元自治会長の挨拶で、「高齢化で難しくなった琵琶湖岸清掃に、レイ大卒業生の皆様が参加して頂きありがとうございます」と感謝された。

小生はレイ大でボランティアの大切さを学び、入学当時より若返ったように感じています。レイ大の開学精神を忘れず、今後も地域のために貢献していきたいと考えています

◆近江八幡支部 44期園芸学科卒 村田 正

支部の皆さんの顔と名前を覚え全員の方と気さくにお話が出来れば良いですね。

皆さん幅広い社会経験や趣味があり、そのエキスをどん欲に吸収するつもりです。

運よくレイ大のアクティブシニア集団に巡り合

った私たち、これからもお互いに刺激し合って『健康寿命第一』で前進していきましょう。
レイカディア大学はステキな学びの場です。

◆中部支部 44期園芸学科卒 安井 達男

44期彦根キャンパス園芸学科卒の安井です。
グラウンドゴルフ大会や研修親睦バス旅行に参加させて頂き、先輩方々に温かく迎えて頂きありがとうございました。私は人の顔と名前を覚えるのが大の苦手ですが、数多くの行事に参加し中部支部の方々と交流を深めたいと思っています。

特に取り組んで行きたいのは、「河辺いきものの森」の里山保全活動です。

◆湖東支部 44期北近江文化学科 田中 恵子

レイカディア大学に入学した当初、私は学科のみんなとうまくやっていけるか不安でした。しかし、今にして思えば、人生後半期に新たな仲間に出会えたことは、千載一遇のチャンスでした。

そして、今思うことは、世代を超え、地域を横断して、自分の好奇心を刺激する新たな活動の一つの場として、同窓会活動に参加することです。

◆湖北支部 44期園芸学科卒 加納 藤太郎

レイカディア大学に入学した動機は、七十五歳で民生委員を辞し、時間に余裕ができたことや野菜づくりが上手になりたいということで、園芸学科に入学しました。収穫する野菜の出来も良く、妻からも褒められて以前にも増して畑作業が楽しくなりました。七十七歳となった今では、タイムを気にせず、完走を目的にお城マラソンに参加しています。

卒業後は、以前から地域の仲間と花壇づくりをしています。大学で学んだことを仲間に伝授してより良い花壇整備を行ない、明るく安心して暮らせるまちづくりに貢献していきたいと思っています。

◆高島支部 44期園芸学科卒 木村 健治

レイカディア大学の入学動機は、「庭先の剪定や美味しい野菜づくりの方法を学びたい」でした。ところが、大学の課題がきっかけで、高島市社協の方々や住民ボランティアの皆さまとのご縁が出来、今は当初の動機とは全く異なる「地域の絆づくり活動」をしています。

同窓会の先輩方とのご縁から、どのような活動が生まれるのか、わくわくしています。

【同窓会支部別会員数】 2024. 10. 18 現在

同窓会の新会員の入会者を含めた会員数（2024. 10. 18 現在）は下記の通りとなりました。各支部においての新会員の勧誘のご努力もあって、会員数が増えました。今後とも引き続きご協力を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

支部名	会員数	支部名	会員数
大 津	313	中 部	150
草津・栗東	211	湖 東	159
守山・野洲	137	湖 北	135
甲賀・湖南	82	高 島	42
近 江 八 幡	140	合 計	1369

【編集後記】

新しい年を迎え、皆様ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は同窓会活動にご支援とご協力を賜りまして、誠に有難うございます。

1980年に「會報 創刊号」として発行されてから44年の月日が過ぎ、この度「會報つながり第41号」として発行することができました。
會報は同窓会の日頃の活動内容をより身近に広く知っていただくようにとの思いから、同窓会会員の皆様と、草津・彦根キャンパスの在校生の方々にも配布いたしております。今回はより多くの活動内容を目にしてもらうため、「QRコード」で同窓会ホームページにアクセスしやすいように工夫しました。ホームページには同窓会各支部の活動紹介や會報のバックナンバーなど多くの情報が掲載されており、会員の方の何かを始めるキッカケやヒントになればと思います。是非ご覧くださいませ。

また、今後も皆様にとって“楽しく読んでいただける”誌面を目指してまいりますので、ご提案やご意見をお待ち申し上げます。

「會報 第41号編集委員」

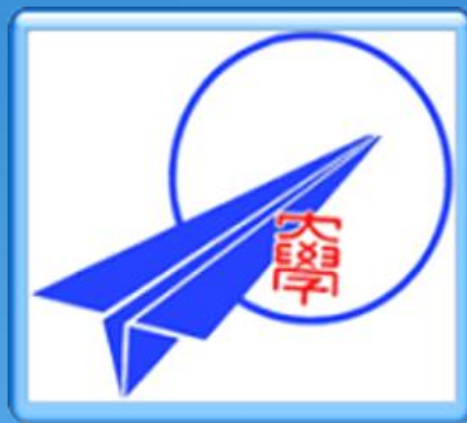
敬称略

役 職	氏 名	所属支部	役 職	氏 名	所属支部
HP管理班長	野 川 篤 美	守山・野洲	部 会 委 員	森 善 祐	近 江 八 幡
部 会 長	遠 藤 博	湖 北	部 会 委 員	中野他家子	中 部
部 会 委 員	小 篠 伸 二	大 津	部 会 委 員	川 口 久 隆	湖 東
部 会 委 員	小 石 秀 司	草津・栗東	部 会 委 員	北 村 佳 治	湖 北
部 会 委 員	渡 辺 新 治	甲賀・湖南	部 会 委 員	古 谷 芳 實	高 島

會報 つながり 第41号

発 行 令和7年2月1日

編 集 滋賀県レイカディア大学同窓会 広報情報部会



こちらのQRコードをスキャンして、
レイカディア大学同窓会のホーム
ページをご覧ください。

<https://lacadosokai.com/>



個人情報保護マーク